

# Aichi あいちの学童保育

県連協ニュース 2022-No. 1

2022年6月7日発行  
愛知学童保育連絡協議会



TEL: 052-872-1972 FAX: 052-308-3324  
Email: aichigakudou@gakudou.biz

## 第53回愛知学童保育連絡協議会 定期総会オンライン開催されました



5月22日(日) 13:30~Zoomにて第53回定期総会を行いました。計41名の参加でした。来賓12名にご出席いただき、ご挨拶をいただきました。

●ご出席いただきました方のお名前をご紹介します。(選挙区順に掲載)

### 衆議院議員

自民 熊田 裕通 様	国民 古川 元久 様
立民 近藤 昭一 様	立民 牧 義夫 様
維新 岬 まき 様	自民 伊藤 忠彦 様
自民 青山 周平 様	立民 大西 健介 様
自民 石井 拓 様	自民 今枝 宗一郎 様
共産 もとむら伸子様	

### 愛知県議会議員

新政あいち 福田 喜夫 様

●メッセージをいただきました方のお名前をご紹介します。(選挙区順に掲載)

### 衆議院議員

立民 吉田 統彦 様	自民 中川 貴元 様
立民 近藤 昭一 様	自民 池田 佳隆 様
自民 工藤 彰三 様	自民 神田 憲次 様
立民 ばんの 豊 様	自民 長坂 康正 様
維新 杉本 和巳 様	自民 江崎 鐵磨 様

自民 八木 哲也 様 立民 重徳 和彦 様  
自民 根本 幸典 様

### 参議院議員

国民 大塚 耕平 様 自民 藤川 政人 様  
立民 田島 麻衣子様 国民 伊藤 孝恵 様

### 愛知県議会

自民党愛知県議員団 様 公明党愛知県議員団 様  
県政自民クラブ 筒井 タカヤ 様  
無所属 柴田 高伸 様

### 学童保育・子ども・子育て関係

建交労愛知学童保育支部 様  
愛知保育団体連絡協議会 様  
あいち保育研究所 様  
愛知県障害児の地域生活を保障する連絡会(よかネットあいち) 様

●2021年度総括案及び決算案・会計監査報告、2022年度方針案および決算案、2022年度役員提案はすべて承認されました。新たな体制で2022年度のスタートを切りました。

## 2022年度 新役員紹介・あいさつ

会長	役員推薦	江坂 佳代子
役員	名古屋市	進 恵美
	名古屋市	杉林 弓子
	豊橋市	鷲野 健一郎
	岡崎市	平岩 葉介
	豊川市	廣川 和美
	津島市	伊藤 智
	津島市	渡邊 久直
	大府市	金田 知久
	役員推薦	奥野 和幸
	役員推薦	金 澄枝
	役員推薦	鈴木 誉晴
	役員推薦	仁城 奈美子
	役員推薦	藤田 裕久
	役員推薦	三輪 早矢加
	役員推薦	保永 雅行
専従	名古屋市	賀屋 哲男



以上 17名

### 【会長あいさつ】



2022年度会長の江坂です。どうぞよろしくお願いいたします。新入所の保護者の皆さん、新人指導員の皆さん、はじめまして。学童保育へようこそ。わたしたちは、愛知県全体の学童保

育をよくするために、「愛知学童保育連絡協議会」（愛知県連協）として集まり、活動しています。わたしたちの願いは、子どもが毎日の放課後や長期休暇の一日、長い時間を過ごす学童保育が、安心できる場所であってほしい、毎日共に生活する学童保育指導員にとっても、子どもや保護者と信頼関係を結び、安定して働き続けられる職場であってほしい、ということです。

このシンプルで当然の願いを実現するために、児童福祉法に基づく事業の当事者として、市町村と県と国に向けて要望を届けていく、それが県の連絡協議会の大きな役割です。今やどの市町村にも学童保育はありますが、施策や予算は自治体によって違います。国の方針・施策と予算が大きな方向としてあり、市町村は基本的にそのメニューの中から選択します。県は市町村の選択を、補助金の1/3を出すことで支える仕組みとなっています。

国の予算はメニュー、金額共に増えてきていますが、十分に活用して予算化している市町と、そうでない市町に格差が出てきています。また愛知県も、国方針を100%予算化できていないのが現状です。そうなる必要なのは、市町村・県・国の情勢を分析して、足りないものを知り、どうしたら増やしていけるかを考えることです。国に対しては、愛知県連協として全国学童保育連絡協議会に加盟し、厚生労働省との懇談や情報収集に取り組んでいます。今大切なのは、それぞれの地域でがんばる市連協や学童保育所が、孤立せず、共有と連携を深めることです。2022年度は、県内の情報共有を中心に、施策や予算の学習を呼びかけていきます。

また、学童保育は、あそびを中心とする子どもの生活づくり、保護者同士の交流、地域に根ざした子育てなど、独自の文化を形づくってきました。行政の施策や予算がほとんど無かった時代から連綿と続く、「子どもを真ん中に、保護者と指導員が地域で子育て」を根っこに据えた、ホッとするような交流の取り組みも連絡協議会活動の柱です。コロナ禍で三年間止まっていたましたが、少しずつそうした機会も再開できればいいなと思っています。どの街に住んでいても、あって良かった！と思える学童保育にするために、県連協の仲間みなさん、一緒にがんばりましょう。

## 2022年度予定一覧

6月 5日(日)	全国学童保育指導員学校 西日本岐阜会場
6月19日(日)	ほいく誌普及拡大会議
7月17日(日)	運営委員会
9月11日(日)	運営委員会

10月 2日(日)	ほいく誌交流会
10月29日(土)	全国学童保育研究集会
10月30日(日)	
11月 6日(日)	運営委員会
<b>2023年</b>	
1月15日(日)	運営委員会
1月28日(土)	ほいく誌交流会
2月19日(日)	ほいく誌普及拡大会議
3月 5日(日)	あいち学童保育研究集会
3月13日(日)	運営委員会
4月 2日(日)	運営委員会

※年度内に、「みんなで話そう学童保育ひろば in 尾張旭」を開催予定です。

※予定変更の場合はお知らせいたします。

## 第57回全国学童保育研究集会開催について



2022年10月29日(日)と10月30日(日)の二日間で、第57回全国学童保育研究集会が開催されます。今年の全体会では全国の学童保育所をライブ映像でつなぎます。昨年にはなかった、全国各地でつながるお楽しみ企画が予定されています。

また記念講演は、フォトジャーナリストの安田菜津紀さん「紛争地、被災地に生きる子どもたち～取材から見えてきたこと～」をテーマにご講演いただきます。

参加のお申込みは、7月頃よりはじまる予定です。詳しくは、[全国研ニュース](#)を毎月発行しておりますので、そちらをご覧ください。2022年は全国研サイコーから315人を目標に多くの皆さんに盛り上げていきます。10月29日と30日の2日間、ぜひご予定ください。

## ほいく誌コーナー



4月号 57~59 ページ

新しい生活をスタートさせる皆さんへ  
—指導員からのアドバイス

ほいく誌4月号は新入所の皆さんを対象にした特集が組まれています。ご紹介するこの記事では、子どもから指導員に伝言してもらうのではなく、連絡帳などを活用して子どもの負担にならないようにすることや、

お留守番での約束の仕方など、1年生の保護者にとって参考になることが具体的に書かれています。また、「子どもが学校のことを話してくれない」、などについても、不安を取り除くようなアドバイスがされています。

どの項目も、指導員目線からのアドバイスであり、内容は真剣ですが、子どもや保護者に無理をさせない「やさしさ」が感じられてほっこりします。

1年生の保護者は、小学生の保護者の1年生です。先輩保護者の皆さんは、ほいく誌も活用しながら、ぜひやさしくサポートしてあげてください。

(名古屋市保護者 OB)

## チェック



県連協では、ほいく誌の発送に合わせ「いっぺん読んではやく」を一緒に送っています。県内の方の投稿が紹介されています。「まずはここから!」と、ほいく誌を開いてみるのもよいですね。

ほいく誌同梱資料もしくは、[HP](#)にも掲載しておりますので、ご覧ください。

また、全国連協から発行されている、普及拡大ニュースも合わせて掲載しています。他道府県でのほいく誌普及拡大の様子なども掲載されていますので、一度読んでみてください♪

※PDF版の県連協ニュースの方は、いっぺん読んではやくの画像をクリックしますと、日本の学童ほいく ([愛知県連協HP](#)) にアクセスできます。

## 一人ひとりの声を国と自治体に届けよう



一人ひとりの声を届けよう



愛知学童保育連絡協議会

国や自治体の行政と議員に、「学童保育の実態や課題や要望を届ける」という取り組みです。

「一人ひとりの声を国と自治体に届けよう」は、2年かけた取り組みです。今、折り返し地点に来たところ。これまで「指導員の待遇改善」や「運営費補

助の引き上げ」などの切実な声が、各地域から上がっています。昨年9月の県子育て支援課との懇談でもこれらの声を届けました。今年度は、1つひとつの課題を深掘りし、実態を明らかにして、国県市町村へ伝えていく取組み、寄せられた地域の情報を共有し、学びを深める取り組みにしていきます。4・5月は「学童保育指導員の待遇・職場・仕事内容について」6・7月は「学童保育の施設について」をテーマにあげて声掛けを行っています。

新しく保護者会に入られた方への説明は難しいですよ。昨年より掲載しているYouTubeでの説明動画をご紹介します。保護者会で一緒に見るのもいいですね。

### 説明動画 part 1



どんな取組み?



### 投稿フォームはこちら

Google フォームを用いて集約しています。QRコードをクリックするか、スマートフォンでQRコードを読み込んでください。

### 説明動画 part 2



実際に届いている声を紹介しています。

お一人何回でも投稿可能です。



## LINE アプリによる県連協情報発信のご案内

愛知県連協では、HPを随時更新し、それに合わせて、Facebook、Instagram、Twitterに情報発信を行っています。今回、多くのおみなさんが使われているSNSアプリのLINE(オープンチャット機能)を用いて、県連協HP更新情報を発信します。個別での登録は必要ですが、個々での連絡先が漏れることはなく、個別でのLINEのやりとりができるものでもありません。また、ニックネームでの参加が可能です。ぜひ、ご登録ください♪



QRコードをスマートフォンで読み込み、LINEアプリで開いてください。なお、登録のパスワードは **gakuiku** です。